

# 新年のごあいさつを 申し上げます

## 議会活性化に向けて 取り組んだ4年間

合志市議会議長 池永 幸生



市民の皆さんにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろより市政発展、市議会運営に対しまして多大なるご協力とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

近年の日本経済は少しずつ好転しつつあると言われていますが、地方においてはほとんど変化が見られない状況です。これからは、地方から国の経済を押し上げるような地域特性を生か

した政策を考え、実行し元気を取り戻すことが必要であり、市町村行政の役割はなお「層重要になります」。

二期目を迎えた荒木市政においては「健康都市こうし」を掲げ、「稼げる市」の実現に向けてさまざまな事業に取り組まれており、市議会としましても期待をするものです。

新しい年を迎え、われわれ市議会議員の任期も4ヶ月を残すのみとなりました。この3年数カ月を顧み

て、引き続き市長として二期目の市政を担わせていただることになりました。課せられた責任の重大さを痛感しつつも、5万8,000人の市民の負託に応え、魅力あふれる合志市の実現に向けて、これまで以上に市勢発展のための努力を重ねてまいりたいと思います。

さて、わが国では、人口減少による国内市場の規模縮小や都市部への人口集中などにより、2040年までには全国約1,700ある自治体のうち半数以上の896市区町村が消滅する可能性があるという衝撃的な報道がなされました。その後、国では最優先課題を「地方創生」と位置づけ、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、地方の活性化と人口減少克服を目指す取り組みがスタートしました。

本市は、平成27年度で市制施行から早や10年目を迎えます。本年を「区切りの年」として、過去10年間を総括し、課題や問題点を再点検する年として、次の10年間への「飛躍の年」としたいと思います。

また、市長就任から一貫して取り組んできました市民の皆さまの健康と市の財政の健康を掲げた「健康都市こうし」の実現に向けて更に取り組んでまいります。

結びに、本市にとって、本年が活気溢れる輝かしい年となりますよう念願いたしますとともに、市民の皆さんにとって、ご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

## 合併10年の総括と 次の10年間への「飛躍の年」に

合志市長 荒木 義行



した。そのような中で、市制施行以来、本市では年々人口は増加しておりますが、比例して税収が伸びているわけではありません。そこで本市も、この国の取り組みを活用して、市の更なる地域活性化や雇用創出に向けた事業に挑戦したいと思っています。

本市は、平成27年度で市制施行から早や10年目を迎えます。本年を「区切りの年」として、過去10年間を総括し、課題や問題点を再点検する年として、次の10年間への「飛躍の年」としたいと思います。

また、市長就任から一貫して取り組んできました市民の皆さまの健康と市の財政の健康を掲げた「健康都市こうし」の実現に向けて更に取り組んでまいります。

結びに、本市にとって、本年が活気溢れる輝かしい年となりますよう念願いたしますとともに、市民の皆さんにとって、ご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。